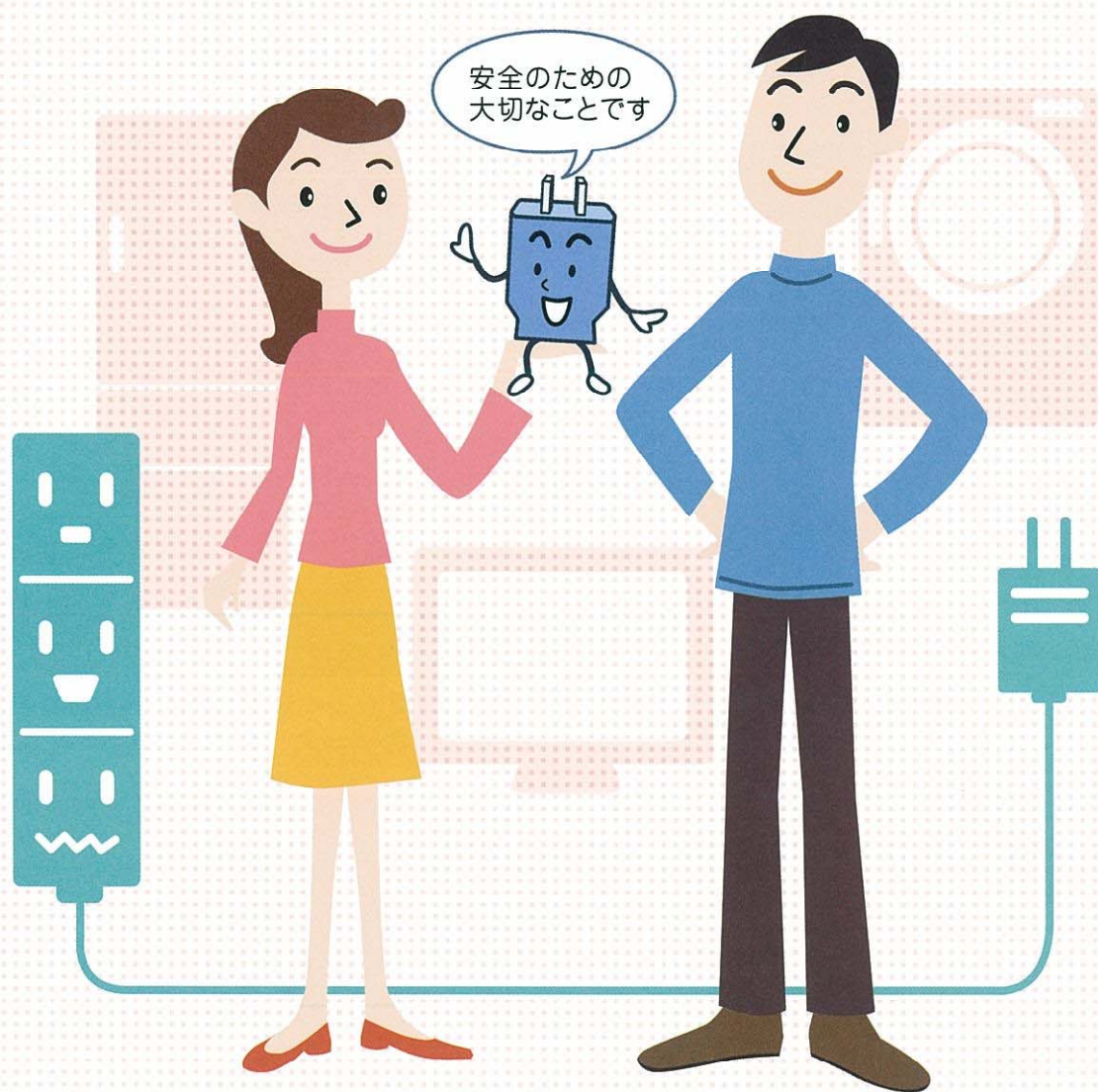
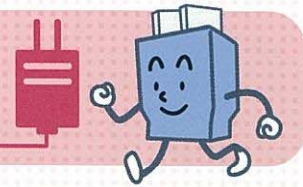


家電製品を安全に お使いいただくために

電源コード・電源プラグの取扱い上の注意について



電源コード・電源プラグの取扱い上のご注意



家庭でご使用になる配線器具類の取扱い時には
次の点に注意して点検をお願いします。
事故になる可能性のある使い方をしていませんか？
確認をしましょう。



まずは
チェックする
ことから
はじめましょ!



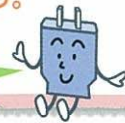
①電源コードを引っ張って抜いている。
コードは電源プラグを持って抜いてください。

心線が断線するおそれがあり、
過熱する原因にもなります。



②電源コードの上に重たい家具等
を置いたり車輪で踏んで傷をつけている。
コードは踏みつけないようにしましょう。

コードが半断線となり、
発火するおそれがあります。



③電源プラグが差し込み口から
抜けかかっている。
プラグはしっかり差し込みましょう。

接続不良により、
過熱するおそれがあります。



④電源コードに触れたり折
り曲げると、
電気が入ったり切れたりする。



⑤電源コードに傷や破れがある。

火災の原因になります。直ちに使用を停止してください。



⑥電源コードやプラグが
触れないほど
熱くなっている。



⑦電源プラグの刃が変形している。



⑧電源プラグや差し込み口に、
ガタツキがある。

接触不良になり、火災の原因になります。直ちに使用を停止してください。



⑨たこ足配線になっている。
必ず「定格容量」を守るよう
お願いします。

接続された電気機器を同時
に使った場合、
電流が多く流れて電気火災の
危険があります。



⑩電源コードを束ねて使用
している。
電源コードは束ねて使用しな
いよう注意してください。

束ねたまま電気を使用すると、
過熱し、
焼損・火災の原因となります。

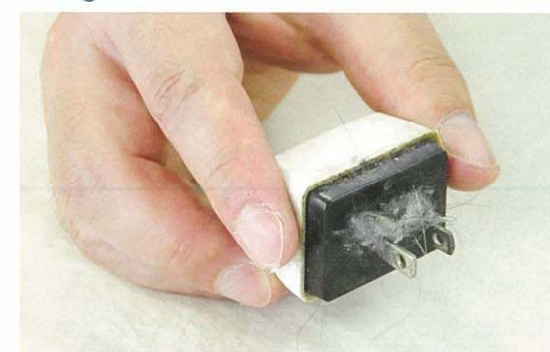


⑪電源プラグやコンセントに「ほこり」
がついている場合は、こまめに乾いた
布でそうじをしてください。
電源プラグの刃の間でトラッキング(*)
が発生して火災になることがあり
ます。

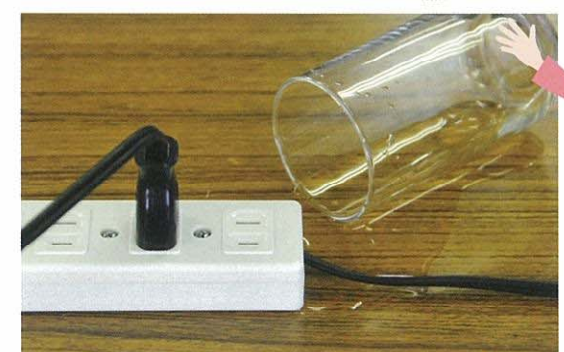


普段からほこりを取り除いたり、
水がかからないように注意して
ください。

そのまま
しておくと
大変なこ
とになる
のよ。



電源プラグの上にほこりがつもっている。



電源プラグに水がかかっている。



電源コードや電源プラグは誤った使い方を続けることにより、トラッキング現象や電源コードが異常発熱しショートするなど、火災事故等に至るおそれがあります。
日頃のこまめなチェックや清掃など、製品を正しく使用して事故を未然に防止してください。

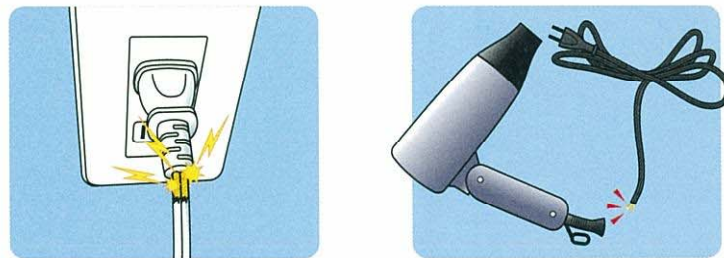
●トラッキング現象による発火

コンセントにプラグを長期間差し込んだままにすると、たまったほこりや湿気のために、差し刃間に微弱の電流が流れる状態となり、プラグの樹脂部分が徐々に炭化し、火災の原因となります。



●電源コードが断線してショートによる発火

コードをねじる・折り曲げるを繰り返す、コードの上に家具などの重たいものをのせたりすると、心線が断線し細くなったところに電気が流れコードが異常発熱し「ショート」の原因となります。



パンフレットのダウンロード入手方法

- ① JEMAのウェブサイト(<http://www.jema-net.or.jp/>)にアクセスします。
- ② 「家電機器」をクリックします。「家電製品の安全について」欄よりダウンロードいただけます。



JEMA ウェブサイト トップページ



一般社団法人 日本電機工業会は、消費者・ユーザーへの広報活動など、積極的に取り組んでいます。

尚、パンフレットの掲載内容に関するお問合せは、
下記一般社団法人 日本電機工業会 各支部までお願いします。

- 一般社団法人 日本電機工業会 家電部 電話:03-3556-5887(代表)
- 一般社団法人 日本電機工業会 大阪支部 電話:06-6344-1061
- 一般社団法人 日本電機工業会 名古屋支部 電話:052-231-5211
- 一般社団法人 日本電機工業会 福岡支部 電話:092-761-4778

企画・編集：一般社団法人 日本電機工業会
発行：一般社団法人 日本電機工業会

〒102-0082 東京都千代田区一番町17番地4 電機工業会館
電話(代表):03-3556-5887
URL <http://www.jema-net.or.jp>